

# 問題・解答用紙

受験番号

## 臨床心理学・教育心理学（発達心理学を含む）

令和7年度 大学院教育学研究科 教育支援高度化専攻

入学試験【 前期 ・ 後期 ・ 第2次 ・ 第3次 】問題・解答用紙

【臨床心理学コース】

(3枚のうち1)

採 点

問1. 以下の項目について、できるだけ詳しく説明しなさい。

- (1) 遷延性悲嘆症 (Prolonged Grief Disorder)

- (2) ロールシャッハ・テスト

## 問題・解答用紙

受験番号

### 臨床心理学・教育心理学（発達心理学を含む）

令和7年度 大学院教育学研究科 教育支援高度化専攻

入学試験【 前期 ・ **後期** ・ 第2次 ・ 第3次 】問題・解答用紙

【臨床心理学コース】

(3枚のうち2)

採 点

問2. 以下の事例を読んで、(1) (2)について答えなさい。

あなたは小学校にて、月2回勤務するスクールカウンセラーです。放課後に職員室にいたところ、4年生の担任から、同クラスの男児Aくんについて相談を受けました。

担任によれば、Aくんは授業にはついていけているものの、グループでの話し合いで自分と異なる意見を強く否定してしまったり、休み時間では自分がやりたい遊びを相手がしてくれないと怒ったりするといったトラブルを、時折起こしてしまうという。担任からは、特定の友人はいないようであるものの、休み時間は複数の同級生と遊ぶ姿も見られ、授業での様子も含めて孤立している状態ではない。しかし、今後子ども同士の人間関係が築かれていく中で、Aくんと他児との関係が悪化していくのではないかと心配をしていることが話された。

また、現担任がAくんの3年生時の担任に昨年度の様子を確認したところ、現在ほどではないものの、自分の思い通りにならないと不機嫌になって文句を言ったりするなど、状況や相手に合わせて動くことはうまくできず、また3年生時の担任も、それ以前の担任からAくんは対人関係が苦手な様子を引き継いだことを伝えられたという。

現担任は、Aくんに合わせた関わりや支援を行いたいため、「Aくんに知能検査をして発達障害か確認してもらえませんか？」とあなたに依頼をしてきました。

(1) 本件に関して、検討を行うために確認が必要と思われる事柄をいくつか挙げ、その理由も含めて説明しなさい。

(2) あなたは本件に関して担任にどのような対応をするか、その理由も含めて説明しなさい。

# 問題・解答用紙

受験番号

## 臨床心理学・教育心理学（発達心理学を含む）

令和7年度 大学院教育学研究科 教育支援高度化専攻

入学試験【 前期 ・ **後期** ・ 第2次 ・ 第3次 】問題・解答用紙

【臨床心理学コース】

(3枚のうち3)

採 点

問3. 以下の対となった語句の共通点と相違点について述べなさい。

- 1) 選好注視法 と 馴化・脱馴化法
- 2) 刷り込み（刻印づけ）と 愛着（アタッチメント）
- 3) アンダーマイニング効果 と エンハンシング効果
- 4) 手続き記憶 と 宣言的記憶